

鳥取縣公報

縣 令

本書ノ大キサ國定規格A5列

昭和十五年八月六日
第一千五百五十四號

火曜日

鳥取縣令第五十五號

鳥取縣木炭配給統制規則施行細則左ノ通定ム

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

木炭配給統制規則施行細則

第一條 本縣ニ於テ生産セラレタル木炭ヲ木炭配給統制規則（以下規則ト稱ス）第一條ニ依リ農林大臣ノ指定シタル府縣（蒸化法ニ依ルガソリシテ代用木炭ニ在リテハ大阪府、兵庫縣、其ノ他ノ木炭ニ在リテハ福井縣、京都府、大阪府、兵庫縣、島根縣、岡山縣、廣島縣）以外ノ道府縣ヲ仕向地トシテ移出スル場合ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ同條但書ノ規定ニ依リ知事ノ許可ヲ受クルコトヲ得

一 自家用消費（家族ノ消費ヲ含ム）ニ供スル爲自ラ生産シタル木炭ヲ一ヶ月三十貫以內移出スルトキ但シ鑛工業用、自動車用其ノ他業務用ニ供スル木炭ヲ移出スル場合ニ於テハ其ノ者ノ需

要ノ規模ニ應ジ必要ナル數量ヲ限度トス

二 地勢及交通關係ニ依リ隣接縣ヲ仕向地トシテ移出スルヲ適當ト認メタルトキ

三 御料用、軍需其ノ他一般官廳用ノ木炭ヲ移出スルトキ

四 博覽會用、共進會用、試驗研究用等ニ供スル木炭ヲ移出スルトキ

五 贈答用等ニ供スル一荷口三十貫以内ノ木炭ヲ移出スルトキ

六 其ノ他特別ノ事由アリト認メタルトキ

第二條 木炭ハ保證責任鳥取縣信用購買販賣利用組合聯合會、因幡木炭同業組合、鳥取縣東伯郡木炭同業組合、鳥取縣西伯郡木炭同業組合、保證責任八頭木炭移出商業組合其ノ他知事ノ認可ヲ受ケタル木炭配給統制組合(以下配給統制組合ト稱ス)ノ所屬員ニシテ知事ノ別ニ指定スル者ニ非ザレバ之ヲ移出スルコトヲ得ズ但シ左ノ各號ノ一ニ該當シ知事ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一 前條各號ノ一ニ該當スル場合

二 規則第二條第一項ノ規定ニ依リ指定セラレタル者以外ノ者ガ特ニ消費道府縣ニ移出スル要アルトキ

第三條 農事實行組合又ハ販賣組合ノ組合員タル木炭ノ生産者ハ農事實行組合又ハ販賣組合以外ノ者ニ其ノ他ノ木炭ノ生産者ハ前條ノ規定ニ依リ指定スル者又ハ第五條ニ掲グル者以外ノ者ニ自ラ生産シタル木炭ヲ販賣又ハ販賣ノ委託ヲ爲スコトヲ得ズ但シ同一林產物検査員駐在所區域内ニ於テ木炭ノ生産者ガ直接ニ消費スル者ニ販賣スル場合又ハ特ニ知事ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

販賣組合ノ組合員タル農事實行組合ハ販賣組合以外ノ者ニ販賣組合ハ縣販賣組合聯合會以外ノ

者ニ販賣又ハ販賣ノ委託ヲ爲スコトヲ得ズ但シ直接ニ木炭ヲ消費スル者ニ販賣スル場合又ハ特ニ知事ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第四條 第二條ノ規定ニ依リ指定シタル者ニ對シ仕向地別ニ移出數量ヲ割當テタルトキ又ハ第五條ニ掲グル者ニ對シ送先ヲ指定シ縣内供給數量ヲ割當テタルトキハ割當ヲ受ケタル者ハ其ノ割當テラレタル數量ヲ知事ノ指定スル期間内ニ移出又ハ供給スルコトヲ要ス但シ正當ノ事由アリト認ムル場合ニ限り知事ハ其ノ數量ノ變更ヲ許可スルコトアルベシ

第五條 規則第一條ノ規定ニ依ル木炭ノ生産道府縣ニ於テ指定セラレタル者ヨリ移入スル木炭及第三條ノ規定ニ依リ集荷セラレタル木炭ハ前條ノ規定ニ依リ移出スル場合及直接ニ木炭ヲ消費スル者ニ供給スル場合ヲ除クノ外左ノ各號ニ掲グル者ニ對スル販賣若ハ販賣ノ委託又ハ販賣ノ斡旋ニ依ルニ非ザレバ之ヲ販賣スルコトヲ得ズ但シ左ノ各號ニ掲グル者ノ間ニ於テ取引ヲ爲ス場合又ハ木炭同業組合若ハ木炭ヲ取扱フ商業組合ガ其ノ組合員タル小賣業者ニ供給スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

一 縣購買販賣組合聯合會

二 購買組合

三 木炭同業組合

四 木炭ヲ取扱フ商業組合

五 其ノ他配給統制組合ノ所屬員又ハ知事ノ指定ヲ受ケタル者

第六條 鑛工業用又ハ動力用ニ供スル爲木炭ヲ一ヶ月百貫以上消費スル者ハ前條各號ニ掲グル者以外ノ者ヨリ木炭ヲ購入スルコトヲ得ズ但シ知事ノ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 第一條又ハ第二條ノ許可ヲ受ケントスル者ハ様式第一號ノ申請書ヲ第三條ノ許可ヲ受ケン

トスル者ハ様式第二號ノ申請書ヲ第四條ノ許可ヲ受ケントスル者ハ様式第三號ノ申請書ヲ前條ノ許可ヲ受ケントスル者ハ様式第四號ノ申請書ヲ所轄林產物検査員駐在所ニ提出スベシ

第八條 木炭ノ縣外移出取扱業者ハ毎月様式第五號ノ報告書ヲ翌月三日迄ニ所轄林產物検査員駐在所ニ提出スベシ

第九條 縣外ニ移出スル木炭ニ付テハ様式第六號ニ依リ所轄林產物検査員駐在所ニ届出デ検査證印ヲ押捺セル荷票ニ様式第七號ノ證印ノ押捺ヲ受クベシ

第十條 第五條ニ掲グル者第四條ノ規定ニ依ル縣内供給木炭ヲ發送セルトキハ其ノ都度所轄林產物検査員駐在所ニ様式第八號ノ報告書ヲ提出スベシ

第十一條 第五條各號ニ掲グル者木炭ヲ生産道府縣ヨリ移入シタルトキハ其ノ都度所轄林產物検査員駐在所ニ様式第九號ノ報告書ヲ提出スベシ

知事ハ第五條各號ニ掲グル者以外ノ者ニ對シ前項ノ報告ヲ令ズルコトアルベシ

附 則

本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

様式第一號

木炭縣外移出許可申請

種 別	數 量		用 途	移 出 先	移 出 期 間	事 由
	俵	貫				

右木炭縣外へ移出致度候條御許可相成度此段及申請候

昭和 年 月 日

住 所 氏 名

宛 氏 名

知 事 宛

注 意

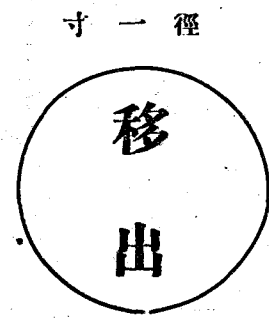
- 一 移出先欄ニハ荷受者ノ住所氏名ヲ記載スルコト
 - 二 鑛工業用、自動車用其ノ他業務用ニ供スル木炭ヲ移出スル場合ハ規模其ノ他需要數量ヲ知ルニ足ルベキ事項ヲ記載スルコト
- 様式第二號

木炭販賣(販賣委託)許可申請

種 別	數 量		販 賣 委 託 先	事 由
	俵	貫		

昭和 年 月 日 住所 氏 名 印

林産物検査所長宛
注意
一 移出ノ許可ヲ受ケタルモノハ許可書寫添付ノコト
二 様式第一號注意一ヲ準用スルコト
様式第七號



様式第八號
木炭縣内供給數量報告

種別	數量	出荷場所	發送月日	送付先	備考
俵貫					

右及報告候
昭和 年 月 日 住所 氏 名 印
林産物検査所長宛

様式第九號
木炭移入數量報告

種別	數量	着荷月日	移入先	備考
俵貫				

00868

(昭. 15. 8. 26. 第 12 号)

右及報告候

昭和 年 月 日

住所 氏

名 印

林産物検査所長宛

注意 移入先欄ニハ發送者ノ住所氏名ヲ記載スルコト

條例

鳥取縣條例第三號

有給縣吏員ノ旅費額及支給方法條例中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 番 雄

第九條中「産業技手補」ヲ「縣書記、産業技手補」ニ改ム

00869

第四號表中左ノ一表ヲ加ヘ一表以下順次繰下グ
一 林産物検査所支所在勤縣書記旅費額

宿泊ヲ要スル場合日額	宿泊ヲ要セザル場合日額	鐵道賃及軌道賃	車馬ニ付賃
二圓八十錢	一圓	二等賃費	二十五錢

告示

鳥取縣告示第六百七號

價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依リ左ノ通價格ヲ認可シ同條第二項ニ依リ指定地區内ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ニシテ組合員ニ非ザル者ニ付テモ本認可價格ヲ以テ指定期日ニ於ケル額ト看做ス

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 番 雄

一 組合ノ名稱及地區

(イ) 名稱 鳥取縣提灯販賣商組合

(ロ) 地區 鳥取縣一圓

二 構成員タル資格

地區内ニ於テ提灯ノ販賣ヲ業ト爲ス者
 三 統制令第二條第二項又ハ第三項ノ額ニ代ルベキ額及其ノ實施ノ日
 (1) 額
 名 古屋製提灯

番號	銘	柄	卸賣價格	小賣價格	備	考
一	盆	用並尺	、二〇	〇、二六	年一回盆用際物	
二	同	中尺	、二六	、三三	同	
三	同	新上尺	、三五	、四五	同	
四	同	上尺	、四三	、五五	同	
五	同	極上尺	、六八	、八八	同	
六	同	新別上尺	、八七	一、一三	同	
七	同	別上尺	一、〇四	一、三五	同	
八	同	高級一號	一二、一三	一五、七六	同	
九	同	高級二號	八、三六	一〇、八六	同	
〇	同	行燈	一、六九	二、一九	同	

上	同	行燈	燈上	二、五九	三、三七	同
一二	同	行燈	高級一號	一八、三九	二三、九〇	同
一三	同	同	二號	八、七一	一一、三二	同
一四	同	形變	尺五寸判	、四八	、六二	同
一五	同	同	尺六寸判	、六四	、八三	同
一六	同	同	尺八寸判	、八三	一、〇七	同
一七	同	同	二尺一寸判	一、〇九	一、四一	同
一八	同	同	二尺三寸判	一、三四	一、七四	同
一九	同	同	尺六寸倍判	一、六八	二、一八	同
二〇	同	同	尺八寸倍判	二、一六	二、八〇	同
二一	同	臨時	一號	一、六八	二、一八	同
二二	同	同	二號	二、〇七	二、六九	同
二三	同	同	三號	二、七一	三、五二	同
二四	同	同	四號	三、四九	四、五三	同

二五	同	同	五號	四、七六	六、一八	同
二六	同	同	六號	六、一一	七、九四	同
二七	行	列	用赤丸	〇八七	一一	臨時品ニテ二年一回位ノ際
二八	同	同	上	一一二	一五	同
二九	子	供	六寸御所	〇六七	〇九	年一回七夕用際物
三〇	同	同	八寸	一〇五	二四	同
三一	同	同	四角形ガラス附	一二七	二七	同
三二	油	引	九寸丸	一八八	二四	年一回盆物際物
三三	同	同	特別九寸丸	二七	三五	同
三四	稻	荷	用中吉原	三四	四四	年一回初午用際物
三五	同	同	大々吉原	七二	九三	同
三六	同	同	尺神須	一二七	一、六五	同
三七	同	同	尺八神須	三、五九	四、六六	同

本表價格ハ賣主店先渡價格トス

實施ノ日

昭和十五年八月六日

四 認可ニ附シタル條件

- (イ) 價格等統制上必要アルトキハ認可ヲ取消スコトアルベシ
- (ロ) 認可價格及實施ノ日ヲ組合員ノ營業所ニ揭示スベシ

〇鳥取縣告示第六百八號

價格等統制令第三條第一項ニ依リ左ノ通價格ヲ認可シ同條第二項ニ依リ指定地區内ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者ニシテ組合員ニ非ザル者ニ付テモ本認可價格ヲ以テ指定期日ニ於ケル額ト看做ス

昭和十五年八月六日

一 組合ノ名稱及地區

鳥取縣知事

副

見

否

雄

- (イ) 名 稱 鳥取縣肥料商業組合
- (ロ) 地 區 鳥取縣一圓

二 構成員タル資格

地區内ニ於テ肥料ノ卸賣又ハ小賣ノ業ヲ營ム者

三 統制令第二條第二項又ハ第三項ノ額ニ代ルベキ額及實施ノ日

(イ) 額

品 名	規 格	單 位	最終販賣價格
蠶 蛹 油 搾 粕	蔴 包	拾 貫	一一〇〇

(ロ) 實施ノ日

昭和十五年八月六日

四 認可ニ附シタル條件

- (イ) 價格等統制上必要アルトキハ認可ヲ取消スコトアルベシ
- (ロ) 認可價格及實施ノ日ヲ組合員ノ營業所ニ揭示スベシ

◆鳥取縣告示第六百九號

繭及生絲現在高竝ニ生絲製造高及消費高調査擔當繭絲調査員左ノ通囑託及解囑及擔當調査區ノ變更アリタリ

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

囑託セラレタル繭 絲調査員氏名	解囑セラレタル繭 絲調査員氏名	擔當調査區域	職務ヲ執ルベキ場所	囑託又ハ解囑セ ラレタル年月日
横山 忠治	西村 力藏	八頭郡賀茂村	八頭郡賀茂村役場	昭和十五年七月 三十日
谷口 彌太郎		同 國英村	同 國英村役場	同
今島 松治	伊吹 昇二	同 大御門村	同 大御門村役場	同
池田 豊	横野 憲治	同 丹比村	同 丹比村役場	同
藤原 惣治	門河 近藏	同 池田村	同 池田村役場	同

吉田 信義		鳥取市賀露町	鳥取市賀露町 水産試驗場	同
安藤 重實	石亀 高保	岩美郡福部村	岩美郡福部村役場	同
田中 安治	飯尾 炳	同 蒲富町 田後村	同 蒲富町役場	同
柳原 量緒	岡島 愛造	同 東村	同 東村役場	同
村尾 照夫	山田 整夫	同 岩井町 蒲生村	同 岩井町役場	同
田中 仁幸	小倉 利行	同 氣高郡美穂村 東郷村大正村	同	同
佐野 實	樽谷 元次郎	同 寶木村 酒津村	同 寶木村役場	同
	北村 晴雄	同 小鷲河村 逢坂村	同	同
鈴木 正義	平田 保太郎	同 東伯郡西郷村 日下村	同 東伯郡日下村役場	同
秋山 祐之		同 泊野村 字野村	同 泊野村役場	同
河内 重治	藤戸 義輝	同 矢送村南谷 村山守村	同 矢送村役場	同
谷口 義雄	青亀 正雄	同 大誠村	同 大誠村役場	同
井上 力藏		同 安田村	同 安田村役場	同

◆鳥取縣告示第六百十四號
 昭和十五年度第二回産婆、看護婦試驗並藥種商試驗ヲ左ノ日時場所ニ於テ施行ス
 志願者ハ八月二十六日迄ニ願書ニ自筆ノ履歷書、戶籍抄本各壹通及寫真(最近撮影シタル半身手札
 型無台紙)貳葉並手數料金 産婆貳圓 看護婦壹圓 添付住所地所轄警察署經由提出ノ上當日午前八時迄ニ受
 驗用具携帯ノ上出頭スベシ
 藥種商壹圓

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 番 雄

試驗ノ種類	日	時	場 所
産婆試驗 學說	昭和十五年九月十七日	午前九時ヨリ	鳥取市西町 縣立圖書館講堂
同 實地	同 年九月二十七日	同	鳥取市東町 仁 風 閣
看護婦試驗學說	同 年九月十八日	同	鳥取市西町 縣立圖書館講堂
同 實地	同 年九月十九日	同	鳥取市東町 仁 風 閣
同 實地	同 年九月二十日	同	同
藥種商試驗學說	同 年九月二十五日	同	同

同 實地 同 年九月二十六日 同 同

◆鳥取縣告示第六百十五號
 産婆名簿登録取消者左ノ如シ
 昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 番 雄

住所 鳥取縣鳥取市鏡片原町四七番地
 昭和十五年七月二十六日和付廢業ニ依リ産婆名簿取消方出願
 ニ對シ昭和十五年七月三十日取消
 棚 田 ひ さ

◆鳥取縣告示第六百十六號
 常管内ニ於ケル健康保險産婆左ノ通指定セリ
 昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 番 雄

開業所所在地	氏 名	指 定 年 月 日
岩美郡小田村大字荒金七一四番地	中 村 初 枝	昭和十五年八月一日

鳥取縣告示第六百十七號

鳥取市

經營者 井上光美

右者ニ對シ左記游泳池ノ開設ヲ許可シタリ

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

一名 稱 鳥取海水浴場

二 所在地 鳥取市濱坂二三九〇ノ一

三 開設期間 自 七月三十日 至 九月十日

鳥取縣告示第六百十八號

地方事務官福田祐一ヲ左記水利組合事務管理者ニ昭和十五年七月二十五日指定セリ

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

大井手普通水利組合

米川普通水利組合

新開川普通水利組合

氣高郡湖山池野坂川水害豫防組合

鳥取縣告示第六百十九號

左記ノ者大井手普通水利組合、米川普通水利組合、新開川普通水利組合、氣高郡湖山池野坂川水害豫防組合事務管理者ヲ昭和十五年七月二十五日解キタリ

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

地方事務官 大 村 喬

鳥取縣告示第六百二十號

價格等統制令第三條第一項ノ規定ニ依リ左ノ通價格ヲ認可シ同條第二項ニ依リ指定地區内ニ於テ構成員タル資格ヲ有スル者ニシテ構成員ニ非ザル者ニ付ラモ本認可價格ヲ以テ指定期日ニ於ケル額ト看做ス

昭和十五年八月六日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

一 組合ノ名稱及地區

(イ) 名 稱 鳥取縣紙袋商組合

(ロ) 地 區 鳥取縣一圓

二 構成員タル資格

地區内ニ於テ紙袋ノ販賣ヲ業トスル者

三 統制令第二條第二項又ハ第三項ノ額ニ代ルベキ額及實施ノ日

鳥取縣公報 第千五百五十四號 昭和十五年八月六日 (第三種郵便物認可) 二九

		才二袋										
一三〇	一〇九	八六	七五	一三〇	一〇九	八六	七五	六〇	七五	八六	一〇九	一三〇
60	53	47	45	60	53	47	45	43	45	47	53	60
×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
09	80	74	67	09	80	74	67	54	67	74	80	09
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三二四	二九一	二二二	一九七	三二四	二九一	二二二	一九七	一七九	一九七	二二二	二九一	三二四
三八〇	三四〇	二六〇	二三〇	三八〇	三四〇	二六〇	二三〇	二二〇	二三〇	二六〇	三四〇	三八〇
一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇
四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇	四二〇
三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇
三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三	二七三
二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二	二二二
一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九	一八九

鳥取縣公報 第千五百五十四號 昭和十五年八月六日 (第三種郵便物認可) 二八

		(1) 額										
種別	品種	規格	單位	卸賣價格	小賣價格	備考						
筋入ハトロン袋	一號	70分 × 92分	一〇〇枚	三五〇	四一〇							
	二	60 × 82	同	二五三	二九〇							
	三	55 × 77	同	二二四	二六〇							
	四	74 × 67	同	一九六	二三〇							
	五	42 × 55	同	一四〇	一六〇							
	六	39 × 53	同	一二五	一四〇							
	七	33 × 41	同	〇九七	一一〇							
	二五四	82 × 52	同	五五〇	六四〇							
	二二二	77 × 113	同	五一〇	五九〇							
	一七四	70 × 93	同	四〇六	四七〇							
	一五六	65 × 90	同	三六一	四二〇							

00886

七三	43	×	64	同	一七三	二〇〇
六〇	43	×	54	同	一六二	一九〇
五四	39	×	53	同	一四五	一七〇
四四	33	×	50	同	一二〇	一四〇

(ロ) 實施ノ日 昭和十五年八月六日

四 認可ニ付シタル條件

- (イ) 價格等統制上必要アルトキハ認可ヲ取消スコトアルベシ
- (ロ) 認可價格及實施ノ日ヲ構成員ノ營業所ニ揭示スベシ

通 牒

受商第三三八六號

昭和十五年七月三十日

00887

警察署長 殿
市町村長 殿

鳥取縣 經濟部長
同 學務部長

忠靈塔建設工事ニ關スル件

標記ノ件ニ關シテハ現下鐵鋼需給關係ノ益々緊迫セル情勢ニ鑑ミ此際鐵鋼ヲ使用セザル工法ニ設計
相成様御措置相成度此段及通牒候
追テ昭和十五年一月十日受兵第二五五號ヲ以テ知事ヨリ通牒ノ次第モ有之本件ニ關シテハ慎
重ニ御處置相成度申添候

發商第四八四號

昭和十五年七月三十一日

鳥取縣 經濟部長
同 總務部長
市町村長 殿

家庭用砂糖配給ニ關スル件

家庭用ノ砂糖ノ配給ニ關シテハ七月分ヨリ切符制ヲ實施致候處右配給ニ際シ常會ヲ通ジテ世帯主ガ

申告スル家族數ハ現任人員ヲ記載スベキモノナルニ往々出稼中ノ者乃至ハ當月不在家族等現ニ生活ヲ他ニ移セルモノヲモ合算計上シ配給數量ノ増加ヲ企テルモノアルヤニ聞及候斯クテハ物資ノ公平ナル配給機關トシテノ常會活動ノ將來ニ影響ヘル所甚大ナルノミナラズ不足物資ノ適正公平ナル配給ヲ期シ難ク候條爾今常會ヲ督勵シテカ、ル不德行爲ナキ様取扱レルハ勿論貴職ニ於テモ實人員ヲ嚴重ニ調査セラレ過誤ナキヲ期セラレ度此段及通牒候

追而今後故意ニ物資ノ増配ヲ受クル爲實際ト異ナル申告ヲ爲シ或ハ之ヲ看過シテ適正ナラザル配給ヲ爲セル者ニ對シテハ戰時下不足物資ノ配給ニ對スル自覺ヲ促ス爲配給數量ノ減額又ハ配給停止ヲ爲スヤモ難計候條爲念申添候

受地第二〇七八號

昭和十五年八月一日

鳥取縣總務部長

市町村長殿

稅制改正ニ伴ヒ家屋賃賃價格調査ノ件依命通牒

今般中央地方ヲ通ズル稅制改正ノ一端トシテ家屋稅法公布セラレ之ガ課稅標準タル家屋ノ賃賃價格ヲ新ニ今明兩年度中ニ稅務官廳ニ於テ調査セラル、コト、相成既ニ着手ノ運ビニ至レル由ニ候處本事業ハ土地賃賃價格調査ニ比肩ナル大事業ニシテ其ノ實績如何ハ一般國民ノ利害休戚ニ關係スル所極メテ大ナルモノアルヲ以テ官民協力シテ圓滿ニ所期ノ目的ヲ達スルノ必要アリト被存就中市町村

ハ從來家屋ノ賃賃價格ヲ調査シ、リタル關係上今後、稅務官廳ヨリ協力ヲ求メラル、場、甚ダ多カルベシト被存候

就而今回ノ改正ニ依リ家屋稅ハ一應國稅トシテ徵收セラル、コト、ナレルモ其ノ收入ハ總テ還付稅トシテ徵收地府縣ニ還付セラル、コト、ナリ且府縣及ビ市町村ハ之ニ對シテ附加稅ヲ課スル關係上其ノ消長ハ直接地方財政ニ影響スルトコロ尠カラザル事情モ有之且ツ內務、大藏兩官ヨリ申越ノ次第モ有之候條稅務官廳ニ對シ充分ノ援助ヲ爲シ調査上出來得ル限りノ便宜ヲ與ヘラル、様御配意相煩度此段依命及通牒候

受地第二、〇二八號

例規

昭和十五年八月一日

鳥取縣總務部長

市町村長殿

地方稅法第六條ノ規定ニ依ル稅ノ指定ニ關スル件依命通牒

七月十九日內務省大藏省告示第六號ヲ以テ地方稅法施行令第六條ノ規定ニ依ル稅ヲ指定セラレ候處市町村ニ於テ右獨立稅ノ新設又ハ變更ヲ爲サントスル場合ハ財政ノ情況負擔ノ均衡等ニ充分留意セラル、ト共ニ許可稟請ニ當リテハ左記事項御了知相成度

左記

一 指定ニ係ル獨立稅ノ賦課率又ハ賦課定額ノ目途其ノ他大体左ノ各號ニ依ルコト

(一) 給仕人税

(1) 賦課定額ハ大体従前縣稅雜種稅ノ額ト之ニ對スル附加稅ノ額トノ合算額ヲ目途トスルコト

(2) 年齡十四歲未滿ノ者ニ對シテハ課稅セザルコト

(二) 傭人税

(1) 賦課定額ハ大体従前縣稅雜種稅ノ額ト之ニ對スル附加稅ノ額トノ合算額ヲ目途トスルコト

(2) 年齡十四歲未滿及六十歲以上ノ傭人ハ課稅標準ヨリ之ヲ除外スルコト

(三) 入場税

賦課定額ハ大体左ノ程度ヲ目途トスルコト

(イ) 従前特別稅トシテ課稅シタル市町村ニ在リテハ特別稅トシテ課稅シタル額

(ロ) 前號以外ノ市町村ニ在リテハ土地ノ情況ニ應ジテ適宜前項ニ準ジ之ヲ定ムルコト

(四) 鑛泉税

(1) 鑛泉稅ヲ課スルハ徵收上其ノ他ノ事由ニ依リ入湯稅ヲ課スルヨリモ鑛泉稅ヲ課スルヲ便宜トスル市町村ニ限リ之ヲ認ムルコト

(2) 賦課率又ハ賦課定額ハ大体従前縣稅雜種稅ノ額ト之ニ對スル附加稅ノ額トノ合算額ヲ目

途トスルコト

二 稅ノ實體ニ何等ノ變更ヲ加フルコトナク單ニ其ノ名稱ヲ變更シ又ハ條例ノ規定ノ字句ノ修正ヲ爲スガ如キハ地方稅法第六十三條第四項等ニ所謂稅ノ變更ニ該當セザルモノナルヲ以テ稅制改正ニ依ル一般條例制定ニ際シテハ右趣旨ニ依リ従前ノ特別稅ニ關スル規定ヲ便宜整備ノ上一般條例ニ統一スルコト